

## 3-2. 履修モデル

幼児教育課程

2024年5月1日現在

【幼稚園教諭免許取得と保育士資格取得を目指す場合の一例】

※(カッコ)は単位数

履修年次		教育学の基礎と実践に関する科目 専門演習に関する科目	幼稚園教諭免許取得関係科目 (保育士資格関係科目を含む)	保育士資格関係科目	社会人としての教養を深める科目 キャリア形成に関する科目	単位数	
年次	時期						
1 年次	前期	人間教育原論<2>	ピアノ1<2>	発達心理学<2>	子どもと遊び<2>	25	
		人間教育基礎演習1<2>	幼児理解<2>				
		アカデミック・スキルズ1<1>	保育領域(人間関係)<2>				
		スポーツ実技1<1>	保育領域(音楽表現)<1>				
		情報リテラシー1<1>	保育領域(造形表現)<1>				
		総合英語1<1>	保育領域(言葉)<2>				
		コミュニケーション英語1<1>	保育領域(健康)<2>				
	後期	人間教育基礎演習2<2>	教職概論<2>	保育者論<2>		21	
		アカデミック・スキルズ2<1>	教育原理<2>				
		スポーツ実技2<1>	日本国憲法<2>				
情報リテラシー2<1>		保育領域(環境)<2>					
総合英語2<1>		ピアノ2<2>					
2 年次	前期	人間教育演習1<2>	教育心理学<2>	社会福祉<2>	キャリア基礎(一般教養A)<*>通年	23	
		学校インターンシップ<2>	保育内容(環境)<2>	子どもの保健1<2>			
		学校保健<2>	保育内容(健康)<2>	保育課程論<2>			
			ピアノ3<1>	乳児保育<2>			
	後期				異文化間理解論<2>		
		人間教育演習2<2>	教育課程論<2>	保育原理<2>	キャリア基礎(教職教養A)<2>	31	
			教育相談<2>	子ども家庭福祉<2>	キャリア基礎(一般教養A)<2>通年		
			保育内容(言葉)<2>	子どもの保健2<2>			
			保育内容(人間関係)<2>	保育実習指導1A(事前)<*>			
			保育内容(音楽表現)<2>	保育実習1A<2>			
			保育内容(造形表現)<2>	子ども健康学<2>			
			ピアノ4<1>				
			教育方法の理論と実践(情報通信技術の活用含む)<2>				
		3 年次	前期	教育学専門演習1<2>	保育内容総論<2>		子育て支援<1>
	教育実習指導(幼)<*>単位認定は後期			ソーシャルワーク論<2>	キャリア演習1<2>		
				保育実習指導1A(事後)<1>			
後期	集中		教育実習1(幼)<2> ※後期 教育実習2(幼)<2> ※後期				
	教育学専門演習2<2>		教育行政学<2>	子どもの健康と安全<1>	キャリア基礎(教職教養B)<2>	31	
			教育実習指導(幼)<1>	子どもの食と栄養<2>	キャリア基礎(一般教養B)<2>通年		
			幼稚園指導法<2>	社会的養護1<2>	キャリア演習2<2>		
				社会的養護2<1>	人権教育論<2>		
				障がい児保育<2>			
				保育実習指導1B(事前)<*>			
		保育実習1B<2>					
4 年次	前期	教育学専門演習3<2>		保育実習指導1B(事後)<1>	キャリア演習3<2>	5	
		卒業研究(通年)<*>		保育実習指導2/3<*>単位認定は後期 保育実習2/3<*>単位認定は後期			
	後期	教育学専門演習4<2>	教職実践演習<2>	保育実践演習<2>	生涯スポーツ論<2>	15	
		卒業研究(通年)<4>					
単位数計						161	

※各科目の開講学期は、年度・クラスによって変更することがあります。

※副免は履修状況により4年以上の修学が必要な場合があります。